

株式会社ＪＲ東日本商事 行動計画

仕事と生活の調和を図った働きやすい雇用環境づくりへの 取組みを通して、社員一人ひとりがその能力を最大限発揮し、いきいきと働くことのできる企業を目指す

1. 計画期間 2022年4月1日～2026年3月31日

2. 目標

【目標1】

管理職に占める女性社員の割合を2021年度の8%から20%とする

＜取組内容＞

2022年 4月 新卒採用における女性社員比率40%以上を継続する

2023年11月 管理職候補者を対象としたキャリアアップへの
意識啓発を目的とした研修を実施

2024年 4月 ダイバーシティを推進する組織にて、女性活躍も
含めた目標設定を行う

2025年 4月 育児・介護を理由とした離職者0を目指す



株式会社ＪＲ東日本商事 行動計画

【目標2】

仕事と生活の調和を図るため、社員一人あたりの有給休暇取得率を70%以上とする

＜取組内容＞

- 2022年 4月 繼続して社員の有給休暇取得率及び時間外労働をデータ化し、管理職に情報提供する
年間休日明示に併せ、年休懲罰日を設定し、全社員へ年休取得を促す
- 2023年 4月 部署ごとに有給休暇取得率向上、時間外労働削減の計画を策定する
- 2025年 5月 有給休暇取得率と時間外労働について業績評価項目に追加し、生産性向上が図られた団体及び個人を評価する制度を構築する

【目標3】

労働者に対する制度の周知や情報提供及び相談体制の整備の実施を行う

＜取組内容＞

- 2022年 4月 育児休業に関する相談窓口の設置
- 2022年10月 育児介護休業法改正に伴う制度変更内容を加味したハンドブックのリニューアル

